

# 第1回 通常総会議案書

平成25年6月18日

於：東京會館

公益社団法人 京橋法人会

## 第 1 回 通常総会次第

1. 開会のことば
2. 会長式辞
3. 議長選出
4. 議事録署名人の選任
5. 議 事
  - 第1号議案 平成24年度事業報告承認の件
  - 第2号議案 平成24年度決算報告承認の件
  - 第3号議案 理事補選の件
  
  - 報告事項 平成25年度事業計画及び収支予算について
6. 会員増強功労者の表彰及び会長特別感謝状の贈呈
7. 来賓祝辞
8. 閉会のことば

## 平成24年度事業報告

### 概 況

本年度は、新公益法人制度への対応を最重要課題として取り組み、法人会の基本理念に則った事業活動の見直しと強化を図るとともに、公益社団法人への移行に向けてのコンセンサスの確立と、認定申請に伴う「定款変更案」及び「諸規程案」の策定を中心に活動を展開した。

特筆すべき事項は以下のとおりである。

#### 1. 各種研修会の実施

- (1) 法人会の原点である税務研修会については、企業ニーズを的確に捉えるべく定期の研修会の他、時機に応じて随時開催した。特に「復興特別所得税説明会」は追加開催となる盛況であった。
- (2) 支部別研修会は「減価償却費200%定率法と税制改正のポイント」と題し、近年目まぐるしく改正された税法についての再確認を促す意味で開催し、会員、非会員を問わず多数の参加者があった。また、会館建設により休止していた簿記講習会を新会館で再開した。

#### 2. 社会貢献活動の充実

- (1) 青年部会による租税教室を管内二ヶ所の小学校に於いて実施した。
- (2) 租税教室とタイアップして、女性部会が「税に関する絵はがきコンクール」を実施し、表彰後に作品を管内の主要施設に展示した。
- (3) 第4回文化芸能公演会「ぎんご寄席」を実施し、一部チケットを社会福祉協議会へ寄付した。
- (4) 中央区健康福祉まつりに参加し、女性部会によるバザー売上金を社会福祉協議会へ寄付した。
- (5) 小学生を対象とした食育事業であるサツマイモ「なると金時」の苗植え、収穫祭に参加した。
- (6) 第8支部により、節電の喚起と親子のコミュニケーションを願って「お絵かき用団扇」を地元幼稚園へ寄贈。

#### 3. 組織の基盤強化及び新規会員の加入勧奨

会員数の減少傾向に対処するため、昨年度に引き続き、支部別目標数を設定した「会員増強活動」を実施するほか、事務局加入推進員と厚生事業受託会社との連絡協議会を設置し、効率的且つ組織的な加入勧奨活動を図ることとした。

また、会員の退会防止策の一つとして、会員サービス事業の周知と利用促進を図るため、利用案内を一覧表に作成し配布した。

#### 4. 支部及び部会活動の充実

各支部及び青年部会・女性部会では組織の維持発展を図るため、独自に研修会、セミナーを意欲的に開催した。

#### 5. 広報の充実

公益社団法人への移行に向けて、機関誌の見直しを図るとともに、ホームページのコンテンツの充実と利便性の強化をすることにより、広報活動に努めた。

#### 6. その他

- (1) 税制改正要望活動は、全国大会へ積極的に参加するとともに、税制アンケートを取り纏め決議された提言を関係機関へ提出した。
- (2) 国・地方が推進しているe-Tax、eLTAXの利用率拡大に向け、積極的に推進した。
- (3) 地球温暖化防止対策報告書制度への協力。
- (4) 京橋法人会館2階会議室の空き時間を利用し、貸出業務を行い財務強化の一助とした。

## 公益社団法人移行

平成25年3月25日東京都知事より公益社団法人認定書を交付され、平成25年4月1日に公益社団法人京橋法人会の登記を行った。

## 主な事業活動の概要

### 公益目的事業

#### 【公益事業Ⅰ】 税知識の普及と納税意識の高揚並びに税の提言に関する事業

##### (1) 税知識の普及を目的とする事業

- ①新設法人説明会 隔月1回開催 計6回開催
- ②決算法人説明会 毎月1回開催 計12回開催
- ③特別説明会 平成24年7月～平成25年2月までの間に延べ6回開催
- ④法人税入門講座 平成24年9月～平成25年3月までの間に延べ6回開催
- ⑤源泉所得税入門講座 平成24年9月～平成25年3月までの間に延べ6回開催
- ⑥支部別税務研修会 平成24年9月～11月の間に延べ9回開催
- ⑦第1ブロック合同税務研修会 平成25年2月21日開催
- ⑧青年部会租税教室 京橋税務署管内の小学校2校で開催  
平成24年7月18日 京橋築地小学校、7月27日 明正小学校
- ⑨税理士による無料税務相談 平成24年4月～12月まで毎月1回 延べ9回開催
- ⑩調査部法人部会研修会 平成24年11月27日開催 銀座ブロッサム
- ⑪税制改正説明会 平成24年7月25日 晴海トリトンスクエア
- ⑫源泉所得税改正説明会 平成24年12月11日～13日 1日2回延べ6回開催

##### (2) 納税意識の高揚を目的とする事業

- ①納税表彰式 平成24年11月13日
- ②税に関する絵はがきコンクール 応募総数80点 最終選考会：平成24年10月17日  
表彰式：京橋築地小学校12月3日、明正小学校12月10日  
作品展示：築地共栄会ビル及び松屋銀座店において11月2日から18日まで展示、以後京橋税務署1階に展示
- ③税の広報活動 税を考える週間に因み数寄屋橋交差点脇にある税の啓発塔「銀の門」の清掃及び街頭キャンペーンを行い税の啓発用小冊子を配布
- ④広報誌並びにホームページによる税情報の発信 広報誌「京橋法人」の第452号から第459号まで8回発行し、またホームページにより、国税・地方税に関する様々な情報を発信

##### (3) 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

- ①税制改正要望全国大会参加 平成24年10月11日
- ②税制・税務に関する提言を関係機関へ提出 平成24年11月9日
- ③京橋税務署並びに東京税理士会京橋支部との協議会 平成24年9月10日、平成25年2月8日
- ④全国青年の集い(宮崎大会)への参加 平成24年11月1日
- ⑤全国女性フォーラム(前橋大会)への参加 平成24年4月12日

#### 【公益事業Ⅱ】 地域企業の健全な発展を目的とする事業

- ①簿記講習会 平成24年7月～8月の間に、延べ15回開催(東京税理士会京橋支部所属税理士)

- ②青年部会セミナー『労務管理セミナー』銀座ブロッサム 平成24年6月27日(社会保険労務士)
- ③女性部会セミナー『税制セミナー』法人会館 平成24年4月24日、11月9日、  
ホテル西洋 平成25年1月22日
- ④新入社員セミナー 平成24年5月11日 日本印刷会館
- ⑤広報誌「京橋法人」による地域情報の発信(平成24年4月～25年3月)8回発行
- ⑥女性部会税務見学会 平成24年10月20日
- ⑦教養・実務セミナー 平成24年7月17日 全印健保会館、平成25年3月8日 銀座ブロッサム

### 【公益事業Ⅲ】地域社会への貢献を目的とする事業

- ①中央区健康福祉まつり 平成24年10月28日 バザー(女性部会)スタンプラリー(青年部会)
- ②文化芸能公演会 「第4回ぎんざ寄席」銀座ブロッサムホール 平成24年11月20日
- ③食育事業 「苗植え」月島小学校 平成24年5月21日、「収穫祭」京橋築地小学校 10月22日
- ④お絵かき団扇の寄贈 平成24年7月17日 区立明正幼稚園

### 収益目的事業

#### 【収益事業Ⅰ】会員の福利厚生に資する事業、その他法人の目的を達成するために必要な事業

- ①貸倒保障制度の普及推進(案内・周知)
- ②経営者大型保障制度の普及推進(案内・周知)
- ③がん保険制度の普及推進(案内・周知)
- ④簡易生命保険団体保険料振込制度に係る集金業務
- ⑤法人会館1階のテナントへの賃貸事業
- ⑥法人会館2階会議室の賃貸事業
- ⑦税務関係図書の割引斡旋

### その他事業

#### 【その他事業Ⅰ】会員の交流に資する為の事業

- ①新年賀詞交歓会 平成25年1月18日 銀座東武ホテル
- ②青年部会意見交換会 平成24年11月21日 銀座ブロッサム

### 組織の状況【平成25年4月1日現在】

- (1) 会員数 平成25年4月1日現在 会員数4,114社  
平成24年度中の新規加入法人数111社、退会法人数324社
- (2) 理事・監事・常議員数  
理事 57名、 監事 2名、 常議員 57名
- (3) 支部数 12支部
- (4) 部会数 3部会

科目	当年度	備考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>		
<b>i. 経常増減の部</b>		
<b>(i) 経常収益</b>		
1. 基本財産運用益	1,354	
(1) 基本財産受取利息	1,354	
2. 特定資産運用益	324,197	
(1) 特定資産受取利息	324,197	
3. 受取会費	56,832,500	
(1) 正会員受取会費	56,832,500	
4. 事業収益	4,245,746	
(1) 研修事業収益	971,600	
(2) 社会貢献活動収益	518,000	
(3) 不動産賃貸事業収益	2,594,780	
(4) 簡易保険取扱収益	161,366	
5. 受取補助金等	15,929,021	
(1) 全法連助成金	14,517,500	
(2) 東法連補助金	1,411,521	
6. 受取負担金	1,950,000	
(1) 受取負担金	1,950,000	
7. 雑収益	776,295	
(1) 受取利息	2,355	
(2) 雑収益	773,940	
<b>経常収益計</b>	<b>80,059,113</b>	
<b>(ii) 経常費用</b>		
1. 事業費	60,386,840	
役員報酬・給料手当	24,489,385	
支払報酬	986,870	
退職給付費用	691,200	
福利厚生費	4,019,628	
会議費	3,418,267	
会場費	1,928,045	
旅費交通費	1,696,786	
通信運搬費	4,302,130	
減価償却費	2,228,425	
消耗品費	689,502	
印刷製本費	4,566,899	
光熱水料費	711,349	
賃借料	490,584	
保険料	1,049,741	
諸謝金	3,073,460	
租税公課	1,041,663	
支払負担金	650,852	
支払寄附金	20,000	
委託費	2,419,830	
新聞図書費	316,320	
渉外費	288,475	
雑費	1,307,429	
2. 管理費	18,199,701	
役員報酬・給料手当	6,328,658	
退職給付費用	172,800	
福利厚生費	1,142,433	
会議費	286,135	
会場費	1,652,119	
旅費交通費	280,964	
通信運搬費	844,819	
減価償却費	440,347	
消耗品費	785,028	
印刷製本費	1,084,983	
光熱水料費	140,565	
賃借料	122,645	
保険料	259,402	
諸謝金	20,000	
宣伝広告費	160,525	
租税公課	215,117	
支払負担金	458,300	
支払寄附金	50,000	
委託費	2,410,170	
新聞図書費	116,196	
渉外費	408,166	
雑費	820,329	
<b>経常費用計</b>	<b>78,586,541</b>	
<b>評価損益等調整前当期経常増減額</b>	<b>1,472,572</b>	
<b>評価損益等計</b>	<b>0</b>	
<b>当期経常増減額</b>	<b>1,472,572</b>	
<b>ii. 経常外増減の部</b>		
<b>(i) 経常外収益</b>		
<b>経常外収益計</b>	<b>0</b>	
<b>(ii) 経常外費用</b>		
<b>経常外費用計</b>	<b>0</b>	
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	
<b>税引前当期一般正味財産増減額</b>	<b>1,472,572</b>	
<b>他会計振替額</b>	<b>0</b>	
<b>法人税・住民税及び事業税</b>	<b>70,000</b>	
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>1,402,572</b>	
一般正味財産期首残高	311,746,820	
一般正味財産期末残高	313,149,392	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>		
受取補助金等	14,517,500	
受取全法連助成金	14,517,500	
一般正味財産への振替額	△ 14,517,500	
一般正味財産への振替額	△ 14,517,500	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>	
<b>指定正味財産期首残高</b>	<b>0</b>	
<b>指定正味財産期末残高</b>	<b>0</b>	
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>313,149,392</b>	

正味財産増減計算書内訳表

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>i. 経常増減の部</b>				
<b>(i) 経常収益</b>				
1. 基本財産運用益	0	0	1,354	1,354
(1) 基本財産受取利息	0	0	1,354	1,354
2. 特定資産運用益	324,197	0	0	324,197
(1) 特定資産受取利息	324,197	0	0	324,197
3. 受取会費	34,099,500	8,524,875	14,208,125	56,832,500
(1) 正会員受取会費	34,099,500	8,524,875	14,208,125	56,832,500
4. 事業収益	1,489,600	2,756,146	0	4,245,746
(1) 研修事業収益	971,600	0	0	971,600
(2) 社会貢献活動収益	518,000	0	0	518,000
(3) 不動産賃貸事業収益	0	2,594,780	0	2,594,780
(4) 簡易保険取扱収益	0	161,366	0	161,366
5. 受取補助金等	14,558,121	0	1,370,900	15,929,021
(1) 全法連助成金	14,517,500	0	0	14,517,500
(2) 東法連補助金	40,621	0	1,370,900	1,411,521
6. 受取負担金	425,000	675,000	850,000	1,950,000
(1) 受取負担金	425,000	675,000	850,000	1,950,000
7. 雑収益	0	142,330	633,965	776,295
(1) 受取利息	0	0	2,355	2,355
(2) 雑収益	0	142,330	631,610	773,940
<b>経常収益計</b>	<b>50,896,418</b>	<b>12,098,351</b>	<b>17,064,344</b>	<b>80,059,113</b>
<b>(ii) 経常費用</b>				
1. 事業費	52,617,572	7,769,268	0	60,386,840
役員報酬・給料手当	22,744,517	1,744,868	0	24,489,385
支払報酬	0	986,870	0	986,870
退職給付費用	641,952	49,248	0	691,200
福利厚生費	3,733,230	286,398	0	4,019,628
会議費	1,526,945	1,891,322	0	3,418,267
会場費	1,666,931	261,114	0	1,928,045
旅費交通費	1,622,546	74,240	0	1,696,786
通信運搬費	4,230,196	71,934	0	4,302,130
減価償却費	1,566,570	661,855	0	2,228,425
消耗品費	669,902	19,600	0	689,502
印刷製本費	4,535,831	31,068	0	4,566,899
光熱水料費	500,074	211,275	0	711,349
賃借料	455,630	34,954	0	490,584
保険料	961,882	87,859	0	1,049,741
諸謝金	3,073,460	0	0	3,073,460
租税公課	732,283	309,380	0	1,041,663
支払負担金	389,000	261,852	0	650,852
支払寄附金	20,000	0	0	20,000
委託費	1,701,126	718,704	0	2,419,830
新聞図書費	316,320	0	0	316,320
渉外費	258,475	30,000	0	288,475
雑費	1,270,702	36,727	0	1,307,429
2. 管理費	0	0	18,199,701	18,199,701
役員報酬・給料手当	0	0	6,328,658	6,328,658
退職給付費用	0	0	172,800	172,800
福利厚生費	0	0	1,142,433	1,142,433
会議費	0	0	286,135	286,135
会場費	0	0	1,652,119	1,652,119
旅費交通費	0	0	280,964	280,964
通信運搬費	0	0	844,819	844,819
減価償却費	0	0	440,347	440,347
消耗品費	0	0	785,028	785,028
印刷製本費	0	0	1,084,983	1,084,983
光熱水料費	0	0	140,565	140,565
賃借料	0	0	122,645	122,645
保険料	0	0	259,402	259,402
諸謝金	0	0	20,000	20,000
宣伝広告費	0	0	160,525	160,525
租税公課	0	0	215,117	215,117
支払負担金	0	0	458,300	458,300
支払寄附金	0	0	50,000	50,000
委託費	0	0	2,410,170	2,410,170
新聞図書費	0	0	116,196	116,196
渉外費	0	0	408,166	408,166
雑費	0	0	820,329	820,329
<b>経常費用計</b>	<b>52,617,572</b>	<b>7,769,268</b>	<b>18,199,701</b>	<b>78,586,541</b>
<b>評価損益等調整前当期経常増減額</b>	<b>△ 1,721,154</b>	<b>4,329,083</b>	<b>△ 1,135,357</b>	<b>1,472,572</b>
<b>評価損益等計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 1,721,154</b>	<b>4,329,083</b>	<b>△ 1,135,357</b>	<b>1,472,572</b>
<b>ii. 経常外増減の部</b>				
<b>(i) 経常外収益</b>				
<b>経常外収益計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>(ii) 経常外費用</b>				
<b>経常外費用計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>税引前当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 1,721,154</b>	<b>4,329,083</b>	<b>△ 1,135,357</b>	<b>1,472,572</b>
他会計振替額	619,757	△ 619,757	0	0
法人税・住民税及び事業税	0	70,000	0	70,000
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 1,101,397</b>	<b>3,639,326</b>	<b>△ 1,135,357</b>	<b>1,402,572</b>
一般正味財産期首残高				311,746,820
一般正味財産期末残高				313,149,392
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
受取補助金等	14,517,500	0	0	14,517,500
受取全法連助成金	14,517,500	0	0	14,517,500
一般正味財産への振替額	△ 14,517,500	0	0	△ 14,517,500
一般正味財産への振替額	△ 14,517,500	0	0	△ 14,517,500
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高				0
指定正味財産期末残高				0
<b>III 正味財産期末残高</b>				<b>313,149,392</b>

## 貸借対照表(平成25年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	15,263,363	2,408,116	12,855,247
未収会費	840,000	955,000	△ 115,000
未収金	161,366	255,940	△ 94,574
前払費用	86,680	155,992	△ 69,312
立替金	134,976	26,516	108,460
流動資産合計	16,486,385	3,801,564	12,684,821
2.固定資産			
(1)基本財産			
基本財産定期預金	5,419,514	5,419,514	0
基本財産合計	5,419,514	5,419,514	0
(2)特定資産			
退職給付引当資産	17,120,270	17,120,270	0
減価償却引当資産	17,396,772	17,396,772	0
会館建設積立預金	0	33,719,875	△ 33,719,875
周年行事積立預金	6,264,373	6,264,373	0
支部活動充実基金積立預金	0	8,957,648	△ 8,957,648
会館修繕積立預金	35,402,059	1,682,184	33,719,875
特定資産合計	76,183,474	85,141,122	△ 8,957,648
(3)その他固定資産			
建物	121,958,340	124,481,616	△ 2,523,276
建物附属設備	583,204	341,959	241,245
什器備品	198,989	270,730	△ 71,741
土地	110,798,255	110,798,255	0
電話加入権	218,568	218,568	0
出資金	20,000	20,000	0
その他固定資産合計	233,777,356	236,131,128	△ 2,353,772
固定資産合計	315,380,344	326,691,764	△ 11,311,420
資産の部合計	331,866,729	330,493,328	1,373,401
II 負債の部			
1.流動負債			
未払法人税等	71,000	71,000	0
前受金	223,629	220,522	3,107
前受会費	6,600	41,400	△ 34,800
預り金	95,838	93,316	2,522
流動負債合計	397,067	426,238	△ 29,171
2.固定負債			
退職給付引当金	17,120,270	17,120,270	0
預り敷金	1,200,000	1,200,000	0
固定負債合計	18,320,270	18,320,270	0
負債の部合計	18,717,337	18,746,508	△ 29,171
III 正味財産の部			
1.指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2.一般正味財産	313,149,392	311,746,820	1,402,572
(うち基本財産への充当額)	5,419,514	5,419,514	0
(うち特定資産への充当額)	59,063,204	68,020,852	△ 8,957,648
正味財産の部合計	313,149,392	311,746,820	1,402,572
負債及び正味財産の部合計	331,866,729	330,493,328	1,373,401



財産目録 (平成25年3月31日現在)

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金	手許有高	運転資金として	15,263,363
		当座預金		146,163
		みずほ銀行築地支店(口座0018567)		10,440,931
		みずほ銀行築地支店(口座0102626)		73,259
		三井住友銀行京橋支店		644,150
		三菱東京UFJ銀行新富町支店		1,017,889
		三菱東京UFJ銀行築地支店		7,736,580
		三井住友銀行銀座支店		264,230
		城南信用金庫銀座支店		570,489
				134,334
		普通預金		4,170,488
		みずほ銀行築地支店		329,454
		三菱東京UFJ銀行新富町支店		29,077
		城北信用金庫築地市場支店		42,488
		1東支部みずほ銀行京橋支店		465,202
		1西支部三菱東京UFJ銀行京橋中央支店		463,556
		2支部三井住友銀行銀座支店		505,739
		3支部みずほ銀行銀座支店		359,088
		4支部三菱東京UFJ銀行銀座通支店		302,225
		5支部昭和信金京橋支店		397,075
6支部城北信金中央支店		299,913		
7支部秋田銀行東京支店		143,125		
8支部三井住友銀行日本橋東支店		219,261		
9支部三菱東京UFJ銀行月島支店		408,465		
青果支部城北信金築地市場支店		205,820		
郵便貯金		344,231		
振替貯金		161,550		
未収会費		平成23、24年度分	840,000	
未収金		簡易保険取扱収入	161,366	
前払費用		火災保険料	86,680	
立替金		H25年度全国女性フォーラム諸費他	134,976	
流動資産合計				16,486,385
(固定資産)	基本財産 特定資産	三菱東京UFJ銀行新富町支店		5,419,514
		退職給付引当資産		17,120,270
		みずほ銀行築地支店定期預金		510,750
		国庫債券		10,000,000
		定額郵便貯金		600,000
		振替貯金		509,520
		三井住友銀行京橋支店当座預金		5,500,000
		減価償却引当資産		17,396,772
		城北信金築地市場支店定期預金		6,000,000
		国庫債券		2,000,000
		定額郵便貯金		1,000,000
		振替貯金		4,342,728
		三井住友銀行京橋支店当座預金		4,054,044
		周年行事積立預金		6,264,373
		定額郵便貯金		5,000,000
		振替貯金		409,962
		三井住友銀行京橋支店当座預金		854,411
		会館修繕積立預金		35,402,059
		三菱東京UFJ銀行新富町支店当座預金	京橋法人会館の補修を目的として 将来必要となる取替更新工事を実施 するための資金 (公益目的事業で58.65%使用)	1,682,184
		三井住友銀行京橋支店当座預金		4,319,875
国庫債券		10,000,000		
城北信用金庫築地市場支店定期預金		19,400,000		
その他固定資産	建物	中央区湊1-13-1		121,958,340
	建物附属設備	中央区湊1-13-1		583,204
		会議室音響設備		294,427
		追加工事一式		288,777
	什器備品	中央区湊1-13-1		198,989
		会議室ホワイトボード ファクシミリ等		144,015
	土地	中央区湊1-13-1	京橋法人会館の土地のうち 58.65%を公益目的事業で使用	110,798,255
	電話加入権	中央区湊1-13-1		218,568
出資金			20,000	
固定資産合計				315,380,344
資産合計				331,866,729
(流動負債)	未払法人税等			71,000
	前受金		テナント4月分賃料	223,629
	前受会費		平成25年度分	6,600
	預り金		職員社会保険料等	95,838
流動負債合計				397,067
(固定負債)	退職給付引当金			17,120,270
	預り敷金			1,200,000
固定負債合計				18,320,270
負債合計				18,717,337
正味財産				313,149,392

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券については、償却原価法によっている。ただし、取得価額と債券金額との差額に重要性が乏しい場合は、償却原価法を適用しない。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

建物は定額法により、建物付属設備及び什器備品は定率法により減価償却している。

#### (3) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、定年時の要支給額を勘案して計上し退職給与引当資産を設定する。

#### (4) 消費税等の会計処理

消費税込額で表示している。ただし、課税事業者に該当していない。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,419,514	0	0	5,419,514
小 計	5,419,514	0	0	5,419,514
特定資産				
会館建設積立預金	33,719,875	0	33,719,875	0
減価償却引当預金	17,396,772	0	0	17,396,772
退職給与引当預金	17,120,270	0	0	17,120,270
支部活動充実基金積立預金	8,957,648	0	8,957,648	0
周年行事積立預金	6,264,373	0	0	6,264,373
会館修繕積立預金	1,682,184	33,719,875	0	35,402,059
小 計	85,141,122	33,719,875	42,677,523	76,183,474
合 計	90,560,636	33,719,875	42,677,523	81,602,988

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	5,419,514	0	(5,419,514)	0
小 計	5,419,514	0	(5,419,514)	0
特定資産				
会館建設積立預金	0	0	0	0
減価償却引当預金	17,396,772	0	(17,396,772)	0
退職給与引当預金	17,120,270	0	0	(17,120,270)
支部活動充実基金積立預金	0	0	0	0
周年行事積立預金	6,264,373	0	(6,264,373)	0
会館修繕積立預金	35,402,059	0	(35,402,059)	0
小 計	76,183,474	0	(59,063,204)	(17,120,270)
合 計	81,602,988	0	(64,482,718)	(17,120,270)

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	126,163,800	4,205,460	121,958,340
建物付属設備	682,500	99,296	583,204
什器備品	4,041,031	3,842,042	198,989
合 計	130,887,331	8,146,798	122,740,533

5. 満期保有目的の債券

満期保有目的の債券の内訳は、次のとおりである。

国債 22,000,000円 ただし、特定資産として保有している。

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
全法連助成金	全法連	0	14,517,500	14,517,500	0	—
補助金						
東法連補助金	東法連	0	1,411,521	1,411,521	0	—
合計		0	15,929,021	15,929,021	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
受取補助金等計上による振替額	14,517,500
合計	14,517,500

8. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

9. 重要な後発事象

該当なし。

10. その他

平成24年度より公益法人会計基準(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を適用している。なお、正味財産増減計算書については、公益法人会計基準の運用指針(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)附則「公益法人会計基準を適用する際の経過措置」1.を準用し、前事業年度の数値は記載していない。

## 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	17,120,270	0	0	0	17,120,270

以上のとおり報告いたします。

平成25年4月26日

公益社団法人 京橋法人会

会 長 松 崎 宗 仁



会計担当理事 泉 未紀夫



### 監 査 報 告 書

私たちは、平成24年4月1日から平成25年3月31日までの事業及び会計の監査を行いましたので、次のとおり報告いたします。

1. 事業報告書の内容は真実であると認めます。
2. 帳簿並びに計算書類を監査したところ、正確であり、かつ、事業執行の状態は妥当であると認めます。
3. 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の財産及び損益の状況を適正に示していると認めます。

以上

平成25年4月26日

公益社団法人 京橋法人会

監 事 持 丸



監 事 中 嶋



公益社団法人京橋法人会 理事の候補者名簿

(敬称略)

○候補者 6名

渡	辺	英	人	清	水	建	設	(株)
渡	辺	貫	治	旭	倉	庫		(株)
中	村	昭	夫	(株)	伏			仲
本	間	淳	一	(株)	布			長
山	川	佳	伸	(有)	米			三
仲	田	昌	弘	(株)	入	元	仲	田

※渡辺英人氏は、平成25年6月18日「第1回通常総会」終了の時をもって辞任する鈴木調査部会長の後任候補者として

※渡辺貫治氏は、平成25年6月18日「第1回通常総会」終了の時をもって辞任する佐野理事の補充候補者として

※中村昭夫氏、本間淳一氏、山川佳伸氏、仲田昌弘氏は、魚市場支部の役員改選に伴い、平成25年6月18日「第1回通常総会」終了の時をもって辞任する4理事の後任候補者として

## 平成25年度 事業計画

### I 基本方針

本年度は、公益社団法人化初年度であることから、新公益法人制度への対応を最重要課題として取り組み、法人会の「基本理念」に則り、よき経営者を目指すものの団体として、納税意識の向上と企業経営及び社会の健全な発展に貢献するための事業展開を図る。

併せて、制度改革を機に、会員企業経営者の一層の資質の向上を持って、組織の強化、研修活動の充実を図り、広く地域企業の健全な発展と地域社会への貢献を目的とする事業の展開を押し進めるため、次の重点事項を定める。

### II 重点事項

#### 1. 総務・組織関係

- (1) 公益社団法人化に伴い、法人会会計の総括的基準に沿った共益費の削減を図り、一部事業内容の見直し等により、公益性を高める事業展開を推進して、活性化した法人会活動を展開する。【総務】
- (2) 税知識の普及を目的とした「生徒・児童等への租税教育の実施、体験学習等の支援」、及び納税意識の高揚を目的とする「絵はがきコンクールの実施」の他、社会貢献活動の一層の推進を図るため、地域の社会福祉活動への積極的支援に努める。【総務】
- (3) 国税庁が推進している、いわゆる e-Tax 並びに地方税の eLTax の会員利用率拡大に向け、一層の努力をしていくものとする。【総務】
- (4) 会員の減少傾向に歯止めをかけるため、「会員増強」を喫緊の重要課題として全会一丸となって取り組み、各支部ごとに目標値を設定して推進する他、事務局の契約推進員を増員して、より一層新規会員の確保に努める。【組織】
- (5) 公益認定後の会活動の充実と組織の活性化を図るため、会事業への積極的な参画と、次代を担う若手役員の発掘に努める。【組織】

#### 2. 事業研修、税制関係

- (1) 法人会の基本理念に沿って、租税法を重点とした研修会を実施するほか、経営者のための時機に応じた研修会を開催し、会員相互の自己啓発の支援を柱とする事業の強化に努めるとともに、広く一般の地域企業の参加も見据えた研修会の展開を図る。【事業研修】
- (2) 税制改正要望に当たっては、税制のあり方を十分検討することとするが、都心部の特殊性と地域企業のニーズを踏まえた要望意見を取りまとめ、全法連が中心となる「税制改正提言」に協力するとともに、政府および関係官庁に働きかける。【税制】

#### 3. 広報、厚生関係

- (1) 公益社団法人京橋法人会「税と地域の情報誌『法人きょうばし』」を通じて、会員への情報提供を一層充実させるとともに、会員以外の地域企業および地域社会への情報誌としての位置づけを視野に法人会の認知度向上を目指す。【広報】
- (2) 広く一般に対しての税の啓発活動を中心とした税情報、社会貢献活動等を中心とした地域情報等、公益法人としての活動内容の広報に努める。【広報】

- (3) ホームページの内容の充実と併せ、各種説明会・セミナー、会員サービス事業への直接申込等、利便性の高い内容に拡充を図る。【広報】
- (4) 「文化芸能公演会」は、当法人会の地域社会貢献活動の中核をなす事業であり、一層の定着と、併せて、地域企業関係者の慰安と福利厚生に資する。【厚生】
- (5) 各種共済保障制度等の厚生事業、会員支援事業を通じて、会員が「身近な法人会」して利用できるよう、広く、現行の福利厚生制度の一層の周知に努める。【厚生】

#### 4. その他

- (1) 税法、経営、経理に関する講習会、説明会、研究会などを頻繁に開催し、企業従業員の資質向上にも役立つ研修事業にも配意し、関連する資料や参考書の作成、配布を行う。  
【事業研修】
- (2) 会員または広く一般企業関係者を対象とした、「無料税務相談」を常設して、身近で気軽な会社関係税務の問題解決に資する。【総務】
- (3) 支部活動は、地域企業にとって最も身近でかつ直接的なものであることから、「支部研修会」を始めとし、非会員を含めた地域企業が参加し易い事業を積極的に推進し、支部活動のより一層の充実を図る。【支部活動】
- (4) 青年部会、女性部会、調査部法人部会の活動を活発に展開し、部会のさらなる充実を図る。  
【部会活動】
- (5) 税務署はじめ関係官庁、支部税理士会ならびに納税団体、友誼団体との連携を一層密接にするよう努める。【総務】

### Ⅲ 具体的事業計画

#### 【公益事業Ⅰ】 税知識の普及と納税意識の高揚並びに税の提言に関する事業

##### 1. 税知識の普及を目的とする事業【事業研修・部会】

- (1) 新設法人説明会、決算法人説明会をはじめとする、各種税務研修会の開催
- (2) 無料税務相談の実施
- (3) 小学生に対する『租税教育』の実施、体験学習等の支援

##### 2. 納税意識の高揚を目的とする事業【総務・広報・部会】

- (1) 納税表彰式、納税モニュメントをはじめとする街頭キャンペーンの実施
- (2) 税に関する「絵はがきコンクール」の実施
- (3) 広報誌やホームページによる税情報の発信

##### 3. 税制および税務に関する調査研究並びに提言に関する事業【総務・税制・部会】

- (1) 税制に関する調査研究、税務行政に対する意見要望等の情報収集
- (2) 税制に関する要望、意見の取りまとめ
- (3) 政府、国会、地元選出議員等に対する税制改正に関する提言の実施
- (4) 全法連主催の全国青年の集い、女性フォーラムへの参加による情報交換等の実施
- (5) 上部団体主催の税制セミナーへの参加による情報収集
- (6) 関係官庁および税務協力団体との情報交換、意見交換の実施

**【公益事業Ⅱ】地域企業の健全な発展を目的とする事業【事業研修・広報】**

- (1) 簿記講習会をはじめとする経営、経理、労務等のセミナーの実施
- (2) ホームページによる企業情報並びに地域情報の発信

**【公益事業Ⅲ】地域社会への貢献を目的とする事業【広報・厚生・部会】**

- (1) 環境美化活動
- (2) 地球温暖化対策報告書制度の普及推進
- (3) 「中央区健康福祉まつり」への支援・参画
- (4) 食育イベントの支援・参画
- (5) 文化芸能公演会「ぎんご寄席」の実施
- (6) 中央区社会福祉協議会等慈善団体への寄付
- (7) その他支部単位での地域ボランティア

**【収益事業、その他事業等】**

1. 会員の福利厚生に関する事業【厚生】

- (1) 会員企業とその従業員、家族が利用できる宿泊施設の利用推進
- (2) 会員企業及びその従業員等を対象とした各種保険事業の推進

2. 会員の支援に資するための事業【総務・部会】

- (1) 会員サービス事業の斡旋
- (2) 役員、会員を対象とした交流・親睦を目的とした事業

3. 組織・財政基盤の強化【組織】

- (1) 特別会員を含めた会員増強運動の推進
- (2) 未収会費の回収

4. その他本会の目的を達成するために必要な事業

- (1) 通常総会・常任理事会・理事会・全体会議の開催【総務】
- (2) 支部総会・部会総会【部会】
- (3) テナントへの賃貸【総務】



平成25年度 収支予算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	備考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>		
<b>i. 経常増減の部</b>		
<b>(i) 経常収益</b>		
1. 基本財産運用益	1,600	
(1) 基本財産受取利息	1,600	
2. 特定資産運用益	250,000	
(1) 特定資産受取利息	250,000	
3. 受取会費	55,000,000	
(1) 正会員受取会費	55,000,000	
4. 事業収益	5,260,000	
(1) 研修事業収益	1,300,000	
(2) 社会貢献活動収益	1,200,000	
(3) 不動産賃貸事業収益	2,600,000	
(4) 簡易保険取扱収益	160,000	
5. 受取補助金等	15,378,800	
(1) 全法連助成金	14,078,800	
(2) 東法連補助金	1,300,000	
6. 受取負担金	1,289,000	
(1) 受取負担金	1,289,000	
7. 雑収益	571,000	
(1) 受取利息	1,000	
(2) 雑収益	570,000	
<b>経常収益計</b>	<b>77,750,400</b>	
<b>(ii) 経常費用</b>		
1. 事業費	63,199,350	
役員報酬・給料手当	24,181,400	
退職給付費用	689,200	
福利厚生費	4,000,000	
会議費	2,540,000	
会場費	3,900,000	
旅費交通費	1,670,000	
通信運搬費	6,820,000	
減価償却費	2,374,000	
消耗品費	270,000	
修繕費	876,750	
印刷製本費	2,530,000	
光熱水料費	700,000	
賃借料	473,000	
保険料	1,057,000	
諸謝金	3,050,000	
租税公課	1,050,000	
支払負担金	670,000	
支払寄附金	270,000	
委託費	4,750,000	
新聞図書費	650,000	
渉外費	40,000	
雑費	638,000	
2. 管理費	16,983,650	
役員報酬・給料手当	6,045,600	
退職給付費用	172,800	
福利厚生費	1,000,000	
会議費	70,000	
会場費	1,500,000	
旅費交通費	270,000	
通信運搬費	790,000	
減価償却費	479,000	
消耗品費	650,000	
修繕費	173,250	
印刷製本費	1,100,000	
光熱水料費	130,000	
賃借料	118,000	
保険料	440,000	
宣伝広告費	140,000	
租税公課	220,000	
支払負担金	450,000	
委託費	1,940,000	
新聞図書費	115,000	
渉外費	380,000	
雑費	800,000	
<b>経常費用計</b>	<b>80,183,000</b>	
<b>評価損益等調整前当期経常増減額</b>	<b>△ 2,432,600</b>	
評価損益等計	0	
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 2,432,600</b>	
<b>ii. 経常外増減の部</b>		
<b>(i) 経常外収益</b>		
<b>経常外収益計</b>	<b>0</b>	
<b>(ii) 経常外費用</b>		
<b>経常外費用計</b>	<b>0</b>	
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	
<b>税引前当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 2,432,600</b>	
他会計振替額	0	
法人税・住民税及び事業税	200,000	
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 2,632,600</b>	
一般正味財産期首残高	313,149,392	
一般正味財産期末残高	310,516,792	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>		
受取補助金等	14,078,800	
受取全法連助成金	14,078,800	
一般正味財産への振替額	△ 14,078,800	
一般正味財産への振替額	△ 14,078,800	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>	
指定正味財産期首残高	0	
指定正味財産期末残高	0	
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>310,516,792</b>	